

T&HMA 社協だより



(社協HP QRコード)

第147号
令和7年 新春号

共同募金へのご協力ありがとうございました！



宇園別小学校



当麻かたるべの森



当麻柏陽園



当麻小学校



ケアハウス柏寿園



当麻中学校



グループホーム寿楽



当麻ライオンズクラブ

社協の事業は、みなさんの「会費、賛助会費、法人会費、寄付金など」によって支えられています。



新年のごあいさつ

社会福祉法人 当麻町社会福祉協議会

会長 遠藤 憲彦

新年 あけましておめでとぅございませう

町民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は、本会の諸事業に対しまして、深いご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年の4月1日より会長に就任し、早くも半年余りが経ちました。新型コロナウイルスの影響も影を潜め、停滞していた社会活動が、少しずつですが以前の様な活気を取り戻しつつあります。コロナ禍により一度途切れてしまった活動は、なかなか元通りという訳には参りませんが、感染症対策を十分に実施した上で、町民の皆様が「安心して活動ができる機会」の創出と「人と人との絆」を繋いでいく為の一助となれるよう、当社協としても尽力して参りたいと思います。

昨年は元日に石川県能登地方を震源とした大きな地震災害が起き、多くの被災者の方の生活に影響を及ぼしました。更に今年の9月には能登半島北部を襲った豪雨によっても甚大な被害を受けており、被災された方の中には「今後もこの地域で生活していきけるのだろうか」という不安を抱えながら生活されている方も多いため、当協として、災害支援の体制整備に力を入

れていくとともに、本年は全ての方が心休まる穏やかなものになる事を心より願っております。

また、当町の福祉におきましても、「行政」と連携を密にし、町全体を視野に入れた地域福祉の推進、地域における「新たな支え合い」の創出に努め、高齢者や子ども、障がいのある方々などあらゆる住民が意欲と自らの能力に応じて役割をもち、相互に支え合いながら地域、暮らし、生きがいを共に築き上げていく「地域共生社会」の実現についても一層の取り組みを進めて参りたいと思います。

本年も町内における地域福祉の充実、発展のため、そして本会の円滑な運営に努め、多様化・複雑化する福祉課題に向き合い、町民の皆様のご協力をいただきながら事業を進めて参りたいと思いますので、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本年も「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」に役職員一同取り組んで参りますので、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして、この一年が幸多き年になりますよう心からご祈念申し上げます、新年のあいさつといたします。

謹んで

新春のお慶びを

申し上げます

社会福祉法人

当麻町社会福祉協議会役員

会長 遠藤 憲彦

副会長 菅田 信博

〃 西川 典子

理事 安田 秀敏

〃 澤田 和久

〃 田中 勉

〃 今橋 祐美

〃 高谷 博之

〃 安藤 裕子

〃 中島 よし子

〃 鍛治 和幸

監事 角谷 壽保

〃 小林 善則

事務局職員一同

● **赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動への
ご支援・ご協力ありがとうございました！**

赤い羽根共同募金

1,215,692円



歳末たすけあい運動

404,100円

(12月2日現在)

今年度、町民の皆様からお預かりしました赤い羽根共同募金は、一度北海道共同募金会へ集約された後、翌年度に約3割が全道域を対象とした様々な福祉活動や災害支援として、約7割が当麻町で実施される地域福祉活動の財源として活用されます。

また、歳末たすけあい義援金は町内におられる低所得世帯、一人暮らしの高齢者世帯、ひとり親世帯合わせて23世帯へ歳末見舞金として12月末にお届けいたします。

物価高騰が続く社会情勢の中、町民の皆様からの温かいご支援・ご協力を頂き、ありがとうございました。



寄付金付き当麻町ピンバッジ

当麻町共同募金委員会では、当麻町限定の「寄付金付きご当地ピンバッジ」を制作いたしました。

500円以上募金頂いた方に1つ「でんすけくんピンバッジ」を進呈しております。数量限定で当麻・愛別・上川・比布の「4町セット」（募金額2,000円以上）もご用意しております。興味のある方は、是非下記事務局までお問い合わせ下さい！



※当麻町以外の単品の取り扱いは、各地元共募のみとなりますので、是非3町を巡ってみてください！

当麻町共同募金委員会

〒078-1314 当麻町4条東2丁目16番3号（農村環境改善センター内） ☎ 0166-84-5711

心配ごと相談のお知らせ

当会では毎月1回心配ごと相談所を開設しています。生活上の悩みごとや困りごとを一人で抱え込まず、まずは相談してみてください。

相談された内容は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

なお、開設日以外でも相談に応じますので、事務局までご連絡ください。

| 月日 | 曜日 | 相 談 員 | (敬称略) |
|------------|----|----------|---------|
| 令和6年12月25日 | 水 | 中 島 よし子 | 御 池 日出雄 |
| 令和7年1月27日 | 月 | 菅 克 則 | 橋 本 正 実 |
| 令和7年2月25日 | 火 | 安 藤 よしひこ | 御 池 日出雄 |
| 令和7年3月25日 | 火 | 中 島 よし子 | 橋 本 正 実 |

※相談員は都合により変更となる場合がございますので、予めご了承下さい。
※2月25日には、心配ごと相談と併せて「無料法律相談」を開設する予定であります。予約受付の開始は、有線告知放送や社協ホームページでお知らせいたします。

時 間 午後1時～4時まで
場 所 改善センター第2会議室
事務局 当麻町社会福祉協議会 TEL：84-5711

◆ **新たな心配ごと相談員のご紹介** ◆

【新任】心配ごと相談員 橋 本 正 実氏 (令和6年11月29日～)

心配ごと相談員学習会

11月25日に心配ごと相談員の資質向上を目的とした学習会を行いました。

今年度は上川総合振興局保健環境部社会福祉課保護第一係 主事 東野 紗也 菜氏をお迎えし、「生活保護制度について」制度の成り立ちから現在の制度概要などについてお話を頂きました。また、想定される様々なケースでの対応方法についてもお話を伺い、有意義な学習会となりました。

今後もこういった学習会を行いながら、町民の皆様のお悩みごとを少しでも解決



へと導いていけるよう、研さんを深めて参りたいと思います。

老人クラブ連合会

令和6年度 日帰り会員研修

当麻町老人クラブ連合会では10月23日に日帰りの会員研修を行い、47名の会員が参加しました。当日は美瑛町にある「十勝岳火山砂防情報センター」を見学し、これまでの噴火災害の歴史や、災害時に対する各種設備等の備えや心構えについて学びました。また研修終了後には、白金温泉街にある「森の雫RIN」にて懇親会を行い、美味しい料理や温泉を堪能し、終始笑い声の絶えない楽しい時間を、たくさん仲間とともに心ゆくまで満喫しました。



令和6年度 第51回全町老人の集い及び当麻町老人クラブ連合会創立60周年記念事業

当麻町老人クラブ連合会主催の「第51回全町老人の集い」に併せて、「当麻町老人クラブ連合会創立60周年記念事業」を10月30日にまとめるにて開催しました。

当日は、認定NPO法人シーズネット 脳活塾塾長 柿沼 英樹氏を講師にお迎えし、「体験脳活塾！」と題して認知機能維持に効果のあるストレッチや簡単な穴埋め問題などを行い、楽しみながらフレイル（虚弱）予防について学びました。

また、60周年記念事業として旭笑長屋より4名の落語家の方々にもご出演頂き、終始笑顔の絶えない楽しい時間を過ごすことができました。



1円玉・リングプル・タオル1本運動

12月2日に高谷博之老人クラブ連合会長より、各单位クラブで1年間取り組んできた1円玉募金44,806円とリングプル約29kgを「当麻町の福祉に役立てて下さい」と、今年度も社会福祉協議会に寄付して頂きました。



また、「タオル1本運動」についても、会員の皆様のご協力により191本のタオルが集まり、11月21日に町内の福祉施設や保育所など4事業所へ「毎日の介護・保育事業に役立てて下さい」とお届けしております。



当麻町ボランティアの会 かたるべの森との交流会

当麻町ボランティアの会では11月22日に、5年ぶりとなる「かたるべの森との交流会」を実施しました。久しぶりの開催ではありましたが、当日はかたるべの森利用者・スタッフ合わせて70名の方にご参加頂き、ボランティアの会自慢のカレーライスなどを振舞いました。会場には利用者の方々の作品も展示しており、一緒に食事をしながら普段の活動のお話を伺ったり、逆に利用者の方からはカレーの隠し味について聞かれたりしながら、楽しい時間を過ごしました。



障がい者福祉の集い

12月3日から9日までの「障害者週間」に合わせて、12月4日農村環境改善センターにて「第27回障がい者福祉の集い」を開催しました。

今年度は旭川大学 保健福祉学部コミュニティ福祉学科 教授 北村 典幸氏を講師に迎え、「旧優生保護法を一緒に考える」と題して講話を頂きました。

講話では、過去の戦時下における障がい者への迫害の歴史や、ロシアによるウクライナ侵攻によって新たな障がい者が生み出されているという現状、また旧優生保護法を官民が連携し推し進め、それを受けて北海道では全国に先駆けて「不幸な子どもを生まない道民運動」が展開されていたこと、そして多くの障がい者が不妊手術を強制されてきた経緯について、映像なども混じえてお話しいただきました。最後には、今日学んだ過去から現在に至るまでに起きている事を知り、障がい者福祉を考えるきっかけにして欲しいと話されました。

また、講演終了後には町内の4つの障がい福祉事業所の活動紹介や、展示ブース等を設置し当町の障がい者福祉について見聞を深めました。



ふれあい 思いやり あふれるまちづくりをめざして

「ふれあいサロン開催のお知らせ」

ふれあいサロン開催日カレンダー

| 令和6年 12月 | | | | | | |
|----------|---|----|---|----|---|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| 1 | ② | 3 | ④ | 5 | ⑥ | 7 |
| 8 | ⑨ | 10 | ⑪ | 12 | ⑬ | 14 |
| 15 | ⑬ | 17 | ⑮ | 19 | ⑳ | 21 |
| 22 | ⑳ | 24 | ㉑ | 26 | ㉒ | 28 |
| 29 | ⑳ | 31 | | | | |

- 開設回数→月2回（第2・第4水曜日）
- 開設時間→午前10時～午後3時まで
- 内 容→マージャン・ボッチャ・おしゃべりなど



※その他、週に3日（月・水・金）農村環境改善センター1階「第3研修室」を開放しておりますので、自由にご利用下さい。

| 令和7年 1月 | | | | | | |
|---------|----|----|---|----|---|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | ⑥ | 7 | ⑧ | 9 | ⑩ | 11 |
| 12 | 13 | 14 | ⑮ | 16 | ⑰ | 18 |
| 19 | ⑳ | 21 | ㉒ | 23 | ㉔ | 25 |
| 26 | ㉒ | 28 | ㉓ | 30 | ⑳ | |

| 2月 | | | | | | |
|----|----|----|---|----|---|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | | | | 1 |
| 2 | ③ | 4 | ⑤ | 6 | ⑦ | 8 |
| 9 | 10 | 11 | ⑫ | 13 | ⑭ | 15 |
| 16 | ⑰ | 18 | ⑱ | 20 | ㉑ | 22 |
| 23 | 24 | 25 | ㉒ | 27 | ㉓ | |

| 3月 | | | | | | |
|----|----|----|---|----|---|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | | | | 1 |
| 2 | ③ | 4 | ⑤ | 6 | ⑦ | 8 |
| 9 | ⑩ | 11 | ⑫ | 13 | ⑭ | 15 |
| 16 | ⑰ | 18 | ⑱ | 20 | ㉑ | 22 |
| 23 | 24 | 25 | ㉒ | 27 | ㉓ | 29 |

●印はサロン開設日です。○印はサロン開放日です。自由にご利用下さい。開放時間：午前10時～午後3時

令和7年版カレンダー・リサイクル市開催!

各ご家庭や事業所から集まった令和7年版未使用のカレンダー、スケジュール帳等のリサイクル市を下記の日程で開催します。町民の皆様のお越しをお待ちしております!



日時・場所 令和7年1月19日(日)午後1時~4時まで
 農村環境改善センター ロビー
 ※引き続き1月20日・21日午後1時~午後3時まで第3会議室にて販売を行います。
 ※無くなり次第、終了いたします。

販売価格 100円~(品物のサイズにより金額は変わります)
 ※収益は全て「赤い羽根共同募金」へ募金させていただきます、地域福祉活動推進のための貴重な財源として活用させていただきます。

◎なお、令和7年版未使用のカレンダー、スケジュール帳の収集・受入れは令和7年1月10日(金)まで行っておりますので、当社協まで直接ご持参ください。皆様のご協力をお願いします。

スキーリサイクル事業

当社協では、10月からスキー用品を必要としている町民の方へ無償で引き渡しを開始しております。

ご希望の方は当社協事務所まで、直接お越しください。



◎なお、リサイクル品の引き受けは随時行っております。物置などで眠っているスキー用品(カービングスキー・ストック・靴の3種類)などがございましたら、当社協までご持参いただくか、ご相談頂ければ引取りにお伺いしますので、ご協力をお願いいたします。

引き渡し用品 スキー、ストック、スキー靴(大人用・子ども用)
 ※在庫状況につきましては、その都度下記事務局までお問い合わせください。

引き渡し期間 令和6年10月1日(火)~令和7年2月28日(金)まで
 (土・日・祝日、年末年始を除く平日)
 午前8時30分~午後4時まで 社協事務所にて受付
 ※休日や時間外での対応をご希望の方は、下記事務局までご相談ください。

申込方法 社協に来所し、スキー用品の現物確認を行っていただいた後、所定用紙に必要事項をご記入の上、事務局へ提出頂きます。

注意事項 ①スキー用品の申請は、利用者1名につき各1組までとします。
 ②スキー用品には限りがあります。また、ご希望のサイズ等がない場合もありますのでご理解ください。
 ③リサイクル品により発生した事故・損害は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。

当麻町社会福祉協議会

〒078-1314 当麻町4条東2丁目16番3号(農村環境改善センター内) ☎ 0166-84-5711

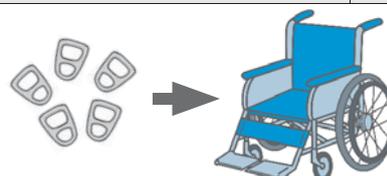
リングプルがたくさん集まりました!

当社協では、「当麻町役場庁舎入口」「農村環境改善センターロビー」の2カ所に、リングプルの収集ボックスを設置しております。町民の皆様には、日頃よりたくさんのリングプルをご提供いただき誠にありがとうございます。

集まりましたリングプルは、車いす等の福祉用具と交換し町民の方へ無償で貸し出し(「福祉用具貸与事業」)などに活用させて頂いております。詳細につきましては、社協ホームページをご覧頂くか、当社協(84-5711)まで直接お問い合わせください。

収集状況報告

| | |
|-------------------------|--------|
| 社協にて保管している数量(R6.11月末時点) | 約85kg |
| 回収業者にて保管されている数量 | 約390kg |
| 合計 | 約475kg |



参考: 750kgで車いす1台と交換可能

 この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。